



校長室より



令和 7 年 9 月 1 日

自分らしく生きる 豊かに生きる

No.20

2学期が始まりました

9月1日（月）は、2学期の始業式でした。夏休み中に、ぐ～んと背が伸びている生徒もいて、少し会わないうちという驚きがあります。緊張感や不安感を抱きながら、始業式を迎えた生徒も多くいたと思います。それでも、仲間や先生に会いたい、学校に行きたいと思えるみはま支援学校でありたいと思います。

長い2学期は、最も授業が多く、修学旅行や文化祭などの大きな行事もあり、児童生徒たちが成長するときです。始業式の私の話では、4つの視点をもって取り組んでほしいということを伝えさせていただきました。その4つの視点ですが、一つ目の視点は、「虫の目」です。細かいところをしっかりと見る目です。一つのことを深く探求してほしいということです。

二つ目は、「鳥の目」です。遠くから全体を見渡す目です。予測を立てながら計画的に進めてほしいということです。

三つ目は、「魚の目」です。流れや変化を読む目です。周囲の流れやその時の状況を意識してほしいということです。

四つ目は、「蝙蝠（こうもり）の目」です。さかさまに視点を変えてみる目です。相手の視点に立つことや発想の転換ができるといいですね。

今日から9月とはいえ、しばらくの間、猛暑日が続く予想が出ています。また、夏休み中には、九州の大雨やカムチャッカ半島での地震など、自然災害が続いています。9月1日は、防災の日でもあります。体調や災害には十分気をつけて、自分の目標に向かって進んでいてもらいたいと思います。

いろいろな見方ができるかな

虫



鳥



魚



こうもり

